

【9月のひがしほいくえん】

子ども達の大好きな外遊び。9月に入り夏から秋へ少しずつ季節が移り変わっている事を、子ども達は吹く風や木陰の気持ち良さから気付いています。また、太陽の日差しにあたり「あんまり暑くないなあ」と夏と比べて日差しが優しくなってきたことを感じているようです。

〈ひよこ組0・1歳児〉



大好きな外遊び。「早くお外に行きたいよ」という気持ちから靴を自分で手に取り、足を引き寄せるひよこ組の子ども達。外ではオシロイバナの種をみつけ、可愛い手にいっぱい集めて、誇らしげに見せてくれています。

〈りす組2歳児〉



絵本借りの日のことです。絵本屋さんごっこが始まりました。「どの本にしようかな〜」と考えたり迷ったりしながら、「これがいい!」と自分で選びました。袋に入れる時も、袋を自分で開け、絵本を傾けながら大切に入れていこうと考えています。



〈こあら組・うさぎ組3歳児〉

外遊びの時、園庭に咲いているお花をお皿にいっぱい入れて、ケーキを作り、「みんなに見てほしい」と玄関に飾りました。また雨上がりには、園庭の水たまりで泥んこ遊び。浮かんでいる小枝と葉っぱでは、魚釣りが始まりました。子ども達は遊びを発見する名人です!



〈きりん組4歳児〉



夏の間の5歳児との生活で、5歳児が毎日食事の挨拶のかけ声をしていました。お兄さん、お姉さんの姿に憧れ、きりん組にもあいさつ隊が広がってきています。友だちのかけ声を受けて挨拶をする子たちは、5歳児のお兄さんお姉さんが座っていた様に背中を伸ばし座っています。気持ちいいですね。

